



中津ロータリークラブ週報



2024～2025年度 第2720地区スローガン

寛容な心でロータリーの未来、そして若者の未来を考えよう

ステファニー・アーチック 2024-2025 RI会長テーマ

第3407回 2025年6月18日 点鐘:12:30

本日の出席者	会員数	46名	欠席者	事前:末廣会員(東龍IAC)	
	出席対象者数	45名	席	林会員、日高会員、柿内会員、松下会員、峯中会員、永岡会員、中山会員、里見	
	出席数	33名	者	会員、白石会員、高津会員、恒廣会員、山口会員	
	出席率	73.33%	(12名)		
3403回の修正	出席率	77.78%	メイクアップ	阿南会員、原岡会員、日高会員、細川会員、松永会員、峯中会員、小倉会員、里見会員、末廣会員、川上会員、末永会員、白石会員、山口会員(中津中央)、安藤会員、池田会員、川島真人会員、永岡会員(地区大会)、仲会員、梅木会員(東龍IAC)、瀧会員(西天草)	
	メイクアップ	20名			
	修正率	95.56%	欠席者	松下会員、中山会員	
来訪者				今週の歌	それでこそロータリー

●会長の時間〔伊藤会長〕

本日は6月最後の昼の例会となりました。至らぬ点多々ありましたが、私なりに精一杯努めてまいりましたのでご容赦ください。原岡次期会長は新たな企画でクラブを盛り上げていく所存です。皆さんの応援をお願いいたします。また、九州電力の梅木さんが転勤のため今月末で退会します。後任へスムーズに引継ぐため、企業会員は今後、紹介のみで承認手続きを簡素化することを理事会で話しました。今月末退会される吉田会員については、体調が良ければ最終夜例会でご挨拶の予定です。さらに、1年間で中津南高校で頑張った青少年交換留学生のノール君が7月に帰国予定で、今日が最後の例会出席となりますので後ほどご挨拶をしていただきます。

●退会挨拶〔梅木会員〕

九州電力の梅木です。7月1日付で産業雇用安定センターへ出向します。ロータリーでの経験を今後の仕事に活かし、上野に後任を託します。皆様のご支援に感謝申し上げます。

●ご挨拶〔ノール・カラムさん〕

6月4日、留学生仲間やローテックスの方々とジャパンツアーに参加し、東京・函館・青森を巡りました。ディズニールンドや夜景、全国からの仲間との交流、ディベート大会やロータリーのパーティーなど、かけがえのない思い出ができました。また、日本での1年を通して文化の違いを深く学び、礼儀や社会性の大切さを実感しました。この経験と教えに心から感謝し、「またね」と笑顔で言え



る日を願っています。

●幹事報告〔和田幹事〕

- ・例会変更 湯布院
- ・週報受領 なし
- ・その他回覧 6・7月例会出欠確認表
- ・ノール君お別れ会7月5日12:30～鬼太郎の案内
- ・7月9日(水) 向笠記念公園清掃活動

●委員会報告

- ・青少年奉仕委員会〔松本委員長〕
ノール君お別れ会7月5日12:30～鬼太郎の案内
- ・瀧会員
企業会員の引継ぎは特別ルールで変更する前に、細則や運営規定に基づいた正式な手続きが必要です。
- ・原岡次年度会長
地区のインターアクト指導者研修会に参加しました。

●ニコニコボックス

- 〔佐藤会員〕 妻誕生日祝い花束のお礼
- 〔仲会員〕 ロータリーの財務報告について。
- 〔山本昌豊会員〕 結婚記念日花束、誕生日のお礼
- 〔川原田会員〕 息子が無事イランを脱出しました。
- 〔細川会員〕 備蓄米の販売について。

●奉仕プロジェクト部門一年の総括

- 〔姉妹クラブ委員会 委員長 山本昌豊会員〕
本年度は三度にわたる交流活動を実施いたしました。9月には蔵王温泉にて浴



衣例会が開催され、舞妓の演技や郷土料理「引っ張りうどん」を楽しみながら、親睦を深めました。11月には山形の皆様を福岡にお迎えし、水炊きや中洲の夜、福岡でのゴルフコンペを通じて交流を重ねました。4月には仙台市での交流会と、ゴルフコンペを実施し、両クラブの絆をさらに強める機会となりました。いずれの機会も笑顔と歓談に満ち、意義深い時間を共有できたことを嬉しく思います。これらの交流は、長年にわたり育まれてきた友情の確かさを再認識し、今後の関係深化への大きな一歩となりました。

〔米山記念奨学委員会 委員長 梅木和弘会員〕

まず寄付状況ですが、通常寄付として会員一人あたり3,000円を46名分、上期・下期に分けて寄付いたしました。さらに年末の特別寄付には総額66万4,000円のご協力をいただき、心より感謝申し上げます。全国的には、5月末時点で通常寄付が前年比1.3%減、特別寄付は9.6%減と減少傾向にあります。昨年の高額寄付の反動とされ、例年並みといえます。2025年度の奨学生は計965名（新規701名、継続264名）です。来年度も940名の採用が予定されています。また、10月30日には立命館アジア太平洋大学のイシチシャム・ファーハン氏による卓話を開催しました。



〔青少年奉仕委員会 委員長 松本逸文会員〕

今年度、青少年奉仕委員会では、インターアクトクラブの再活性化と青少年交換事業の推進という二本柱を軸に活動しました。コロナ禍により活動が一時停止していたインターアクトクラブとの連携を再構築すべく、年次大会への不参加という課題を抱えながらも、9月の24時間テレビ募金活動への参加、11月には中津駅でのポリオ撲滅コンサートの開催を通じ、徐々に連携を深めることができました。12月には引継例会に出席し、現状を確認するとともに、活動再開に向け一歩踏み出しました。



また、数十年ぶりに実施された青少年交換事業では、

ノール君の来日を迎え、学校生活や剣道、登山、行事参加などを通じて、日本文化を存分に体験してもらいました。一方、倉迫君はイタリアへ渡航し、現地の生活をSNSを通じて報告してくれました。言語面でも成長があり、将来の進路に変化をもたらすほどの成果があったようです。ノール君の修了スピーチでは、その成長ぶりに感動を覚えました。これらの活動を支えてくださったすべての会員の皆様、ホストファミリー、そして地域の方々に心より御礼申し上げます。

〔職業奉仕・国際・社会奉仕委員会 委員長 川嘉眞之会員〕

恒例行事である向笠記念公園の清掃活動は、7月と4月に実施し、多くの会員にご参加いただきました。4月には蔓が広がり除去に苦労したため、植木鉢を購入し次年度へ引き継ぎます。また、書き損じハガキは444枚集まり、例年通り盲導犬協会へ寄付いたしました。さらに、以前から継続していた海外への靴支援活動は、今年度はインターアクトクラブの事情により中止となりましたが、今後も機会があれば有志を募るなど、形を変えて継続できればと願っております。



〔奉仕プロジェクト部門 部門長 富部直会員〕

本年度の活動計画は、各奉仕委員会の支援、継続事業の検証、中長期ビジョンの見直しを柱とし、7月初めにはクラブ満足度調査を実施しました。委員である松本君が集計を担当し、本日配布しました。2年前との比較では、満足とまあまあ満足を合わせた割合が87%から78%に低下。一方で、例会の雰囲気や会員への呼びかけ、国際ロータリーの情報提供、交流時間については向上が見られました。一方で例会の場所や食事の評価は低下傾向にあり、今後の改善が望まれます。また、奉仕活動やクラブの貢献度、手続きの見直しに関しては評価が上昇しています。ニコニコについては、目標60万円に対し6月末時点で40万500円となっており、最終例会でのご協力をお願い申し上げます。



●例会のご案内

7月2日(水)
会長・幹事・SAA所信・運営方針発表
7月9日(水) 特別休会
7月17日(木)
3クラブ合同ガバナー公式訪問例会



中津ロータリークラブ週報

国際ロータリー
第2720地区

事務局 / 〒871-0055 大分県中津市殿町1383-1 中津商工会館2F
TEL 0979-22-6908 FAX 0979-22-6909
E-mail nakatsu.r.c@feel.ocn.ne.jp URL https://www.nakatsu-rc.com

例会 / 毎週水曜日 12:30~13:30 ウィラルーチェ中津 TEL 0979-23-1122

●2024-2025年度

会長 / 伊藤敏宏 幹事 / 和田 信 会員増強・R情報・公共イメージ委員長 / 三重野玉江